

当院集中治療室における VAE 予防の取り組み:標準化口腔内アセスメントと維持ケア介入の効果の研究(質改善活動)について

この度海老名総合病院集中治療室では入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた研究を実施させていただきます。

この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護について法令等を遵守し研究を行わせて頂きます。

試料・情報について、本研究への利用をのぞまれない場合は以下研究責任者にご連絡ください。

1. 研究目的

本研究は、挿管中の集中治療室入室患者に対し、口腔内アセスメントと標準化された口腔ケア手技を導入し、その実施が PVAP 発生率に与える影響を明らかにすることを目的とする質改善 (Quality Improvement, QI) 活動です。

2. 研究方法

1) 研究対象

対象は当該期間に当院集中治療室に入室した挿管管理中の患者です。

除外基準は以下のとおりとします。すなわち、(1)18 歳以下の患者、(2)人工呼吸器装着期間が 48 時間未満の患者、(3)集中治療室入室前に 48 時間以上人工呼吸器管理を受けていた患者、(4)人工呼吸器装着後 48 時間以内に集中治療室を退室した患者、(5)免疫不全状態にある患者、(6)著明な出血傾向等により看護師による標準的または本介入の口腔ケアの実施が困難と判断される患者、(7)重度の口腔・顎顔面外傷または直近の口腔・顎顔面手術等により標準的または本介入の口腔ケアが禁止または著しく制限されると判断される患者です。

2) 実施期間

対象期間は 2024 年 10 月から 2026 年 10 月までとし、2024 年 10 月から 2025 年 9 月のデータを対照群、2025 年 10 月から 2026 年 9 月までのデータを介入群として比較します。

3) 研究方法

対照群(介入前)は、気管挿管患者の口腔ケア手技について、院内で作成した従来の気管挿管患者の口腔ケアマニュアルに基づいて、気管挿管患者への口腔ケアを実施します。

介入群は、気管挿管患者に対して 1 日 4 回 (約 6 時間毎) の口腔ケアを実施します。日勤帯および準夜帯はブラッシングケアを、深夜帯 (2~4 時の任意の時間) および起床時は維持ケアを行います。また、挿管日と、挿管 3 日目に Oral Assessment Guide(以下:OAG)で口腔内の評価を実施します。

データ収集方法は、電子カルテ内の診療録から情報取得します。

なお、介入に使用する口腔ケアジェルは、患者さん・ご家族にレンタルセットの申し込みをお願いする場合があります。費用は軽微であり、健康上のリスクはありません。

4) 研究成果の公表

研究成果は、本人の特定ができないようにしたうえで、医学会や学術論文で発表される予定です。

3. 試料・情報

調査項目：VAE、IVAC、およびPVAPの発生件数、年齢、性別、集中治療室入室期間、挿管期間、挿管日OAG、挿管3日目OAG、入室時SOFAスコア、診療科、病名、歯科衛生士介入の有無、口腔ケア回数

4. 外部への試料・情報の提供

個人が特定できる情報(氏名、住所、生年月日など)は除外した形でデータ集積を行います。

データの紛失・改ざん・漏洩などを防ぐためデータベースへのアクセスはID・パスワード等、適切に管理しています。

収集した匿名化データは海外含む学術研究施設に提供されますが、診療の質評価および活動目的以外には使用致しません。活動成果は個人が特定できないような形で発表を行います。

5. 本研究責任者およびお問合せ先

本研究にご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せください。お申し出によりそれ以降の分析から個人データを除外することは可能ですが、お申し出時点より前の分析および発表済の研究結果からの削除は出来ない場合がありますのでご承知くださいますようお願い致します。

施設名 : 海老名総合病院

住所 : 神奈川県海老名市中央4丁目16-1

電話 : 046-233-1311

研究責任者 : 看護部 集中治療室 府川有利紗